

2022年度第3回産業衛生技術部会幹事会 議題（案）

日時：2023年（令和5年）2月13日（月）13:00～

場所：ZOOMによるオンライン開催

議題（案）

1. 次期幹事の紹介

地方会	氏名	所属
北海道	相澤 和幸	北海道労働保険管理協会
	川上 貴教	北海道大学 安全衛生本部
東北	森 洋	秋田環境測定センター（株）
	河合 直樹	河合環境コンサルタント事務所
関東	齊藤 宏之	（独）労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所
	伊藤 昭好	（独）労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所
	橋本 晴夫(*)	橋本安全衛生コンサルタントオフィス
	山野 優子(*)	昭和大学医学部衛生学
	中原 浩彦(*)	NAOSH コンサルティング
北陸甲信越	田畑 正司	石川県予防医学協会
	田村 三樹夫	田村労働衛生コンサルタント事務所
東海	榊原 洋子	愛知教育大学 健康支援センター
	城 憲秀	中部大学 生命健康科学部 保健看護学科
	伊藤 由起(*)	名古屋市立大学大学院 医学研究科
	中元 健吾(*)	中元産業医・労働衛生コンサルタント事務所
近畿	長見 まき子	関西福祉科学大学 健康福祉学部/EAP 研究所
	竹内 靖人	中央労働災害防止協会 大阪労働衛生総合センター
	東 賢一(*)	近畿大学医学部 環境医学・行動科学教室
中国	田口 豊郁	川崎医療福祉大学
	森本 寛訓	川崎医療福祉大学
四国	浜井 盟子	愛媛大学
	光吉 宏司	中央労働災害防止協会 中四国センター 四国支所
九州	保利 一	産業医科大学 産業保健学部
	宮内 博幸	産業医科大学 産業保健学部
	渡邊 裕晃(*)	産業医科大学 産業保健学部
	樋上 光雄(*)	産業医科大学 産業保健学部

(*)印は理事長推薦，無印は地方会推薦

退任される先生方

池田和博先生（北海道地方会，北海道安全衛生研究所）
 大藪貴子先生（九州地方会，産業医科大学 産業生態科学研究所）
 原 邦夫先生（九州地方会，産業医科大学 産業保健学部）

新任される先生方

川上貴教先生（北海道地方会，北海道大学安全衛生本部）
 渡邊裕晃先生（九州地方会，産業医科大学 産業保健学部）
 樋上光雄先生（九州地方会，産業医科大学 産業保健学部）

2. 次期部会長の選出

3. 今後の部会主催行事について

1) 第96回日本産業衛生学会（宇都宮）での企画（プログラム編成済）

- シンポジウム 11「社内外の産業衛生技術専門家の「自律的な化学物質管理」～オキュペイショナルハイジニストから見た実務／指導／助言・課題・展望～」(5/11(木) 15:00～17:00)
 座長：津田洋子，土肥誠太郎
 演者1：森分勝人（ENEOS）「製造業内部担当者としての産業衛生技術専門家の実務と展望」
 演者2：片山謙吾（熊本大学）「学校の内部担当者としての実務と展望」
 演者3：奥田篤史（富士清空工業所）「外部専門家としての実務と展望」

- 産業衛生技術部会フォーラム「これからの騒音障害予防対策について」（騒音障害防止研究会との共催）
（5/12（金） 15:30～17:30）
座長：齊藤宏之
演者1：井上仁郎（井上音響リサーチ）「騒音障害防止ガイドライン改正：30年ぶりの改正，改正の目的や概要の解説」
演者2：佐々木直子（佐々木労働衛生コンサルタント事務所）「国内の騒音ばく露の実態紹介」
演者3：永野千景（産業医大）「旧ガイドラインに基づく騒音対策の実施状況」
演者4：森岡郁晴（和歌山県立医大）「化学物質による不可逆性難聴」
演者5：中原浩彦（NAOSH コンサルティング）「今後の騒音障害防止管理について」
- 拡大幹事会（ハイブリッド開催を予定）
- 総会

※ 部会主催行事ではありませんが，関連企画として下記が予定されております。

- 教育講演7「自律的な化学物質管理に関わる曝露測定等の測定について」
座長：山野優子，演者：橋本晴男
- シンポジウム20（政策法制度委員会シンポジウム）「化学物質の自律管理へ向けて，それぞれの産業保健スタッフの果たすべき役割」
座長：橋本晴男，堀 愛
基調講演：大前和幸
演者：中原浩彦（技術部会），真鍋憲幸（医部会），木下隆二（歯科部会），橋本真里（看護部会）
- シンポジウム4「化学物質の自律的管理における濃度基準の設定とアセスメントの実施」
座長：小野真理子，竹林 亨
演者：山本健也，豊岡達士，高木恒輝，持田信幸

2) 第33回全国協議会（甲府）での企画案

- 産業衛生技術シンポジウム「経皮吸収に関する最近の動向（仮題）」
- 産業衛生技術専門研修会「北陸甲信越における衛生管理活動について（仮題）」

3) それ以降の部会主催行事のテーマ案について

- 第97回日本産業衛生学会（広島）
- 第34回全国協議会（千葉）

4. アジア産業衛生ネットワーク学会（ANOH）との協力関係について

- 技術部会は日本産業衛生学会からの承認を得て，部会員の海外への関心や交流を促し専門性を高める目的で，昨年 ANOH に団体会員として参加した。ANOH について，および今後 ANOH とどのように交流，協力を進めるか等について，概略を紹介する。（橋本）

5. その他